2022年意見広告ポスターにご賛同下さい

国連憲章、国際法を踏みにじるロシア連邦のウクライナ侵略が、世界平和に大きな影を落としています。

核兵器が国際法によって違法化されたにもかかわらず、ロシア政府は、自国政府を批判する各国を核兵器で威嚇、この状況に便乗して日本でも、米国との「核共有」を主張する勢力が台頭するなど、唯一の戦争被爆国であり憲法９条を持つ国として決して許される状況ではありません。岸田首相もまた、核兵器禁止条約締約国会議のオブザーバー参加の要請に応えず、条約への署名も批准も拒むなど、核兵器廃絶を求める被爆者や市民社会など世界の圧倒的多数の人々の声に背を向け、核兵器廃絶を永遠に先送りする立場に立ち続けています。

核兵器禁止条約発効と第１回締約国会議で採択された「ウィーン宣言」の大きな成果をさらに前に進め、NPT再検討会議の成功、また憲法９条を守り活かすためにも、より一層草の根の力を強めることが求められます。

今年の意見広告ポスターは、この世界の流れに呼応して、一日も早い核兵器のない世界実現のための一助にするため作製します。賛同団体名と行政区別の賛同者氏名をポスターに掲載します。※応募は下記の申込用紙で

【賛同金】 団体：一口3,000円　個人：一口1,000円 【締め切り】　１０月末日 ※郵便振替番号　00970-8-87485	○メインスローガン 核廃絶、軍縮こそ確かな安全保障 ○サブスローガン 核共有は核戦争への道― 核兵器禁止条約で平和な世界を！

２０２２年８月

非核の政府を求める大阪の会　事務局長　豊島達哉、梅田章二他常任世話人一同

・・・